

第 15 回長崎県障害者スポーツ大会開催要領

1. 目 的

共生社会の実現に向け、ノーマライゼーションの理念のもと障害者スポーツを振興し、障害のある人のスポーツ活動の日常化と競技力の向上を図るとともに、より積極的な社会参加と生活の質の向上に資することを目的とする。

2. 主 催

長崎県、長崎県障害者スポーツ協会

3. 後 援（予定）

長崎県市長会、長崎県町村会、長崎県障害者社会参加推進センター、（一社）長崎県身体障害者福祉協会連合会、（一社）長崎県手をつなぐ育成会、（一社）長崎県知的障がい者福祉協会、長崎県精神障害者団体連合会、長崎県精神障害者家族連合会、長崎県教育委員会、
 （社福）長崎県社会福祉協議会、（社福）長崎県共同募金会、日本赤十字社長崎県支部、
 （一社）長崎県医師会、（公社）長崎県理学療法士会、（公財）長崎県体育協会、
 （一財）長崎陸上競技協会、長崎県水泳連盟、長崎県卓球連盟、長崎県アーチェリー協会、
 長崎県ユニカール協会、長崎県障害者フライングディスク協会、長崎県障害者スポーツ指導者協議会

4. 大会期日及び日程

平成27年5月31日（日）

総合開会式

選手団集合開始 9:40
 開 式 通 告 10:05
 閉 式 通 告 10:25

総合閉会式

選手団集合開始 16:20
 開 式 通 告 16:25
 閉 会 宣 言 16:35

（雨天のときは、別に定める方法による）

5. 大会会場

開 会 式	県立総合運動公園陸上競技場 (予定)	諫 早 市
陸 上 競 技	県立総合運動公園陸上競技場 (予定)	〃
フライングディスク	県立総合運動公園補助競技場 (予定)	〃
卓 球 競 技	諫早市中央体育館（メイン）	〃
サウンドテーブルテニス	諫早市新道交流センター	〃
ユニカール	諫早市中央体育館（サブ）	〃
ア ー チ ェ リ ー	大村市営アーチェリー場	大 村 市
水 泳 競 技	東長崎コミュニティプール	長 崎 市
ボ ウ リ ン グ	長崎ラッキーボウル	〃

6. 参加者

- (1) 競技参加者は、次の各号に該当する者とする。
- (2) 平成 27 年 4 月 1 日現在 13 歳以上で県内に居住する者。
 - ア 身体障害者は、身体障害者手帳の交付を受けた者。
 - イ 知的障害者は、療育手帳の交付を受けた者。あるいは、その取得の対象に準ずる障害のある者。
 - ウ 精神障害者は、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた者。あるいは、その取得の対象に準ずる障害のある者。
- (3) 役員及び付添等

7. 競技種目

- (1) 出場競技種目は、陸上競技、水泳競技、卓球競技、アーチェリー、ボウリングは一人1種目。フライングディスクはアキュラシーとディスタンスの兩種目に出場することが出来る。
ユニカールは1チーム3名で競技を行うがチーム編成は4名まで申し込むことができる。
陸上競技のリレー(4×100m)に出場するチームは選手団ごとに知的障害者の男女混合で編成し、6名以内で申込みのこと。
水泳競技のリレー(4×25mリレー・4×25mメドレーリレー)に出場するチームはオープン競技として、主管する県水泳連盟の取り纏めにより実施する。
- (2) ボウリングの競技方法は、シングルレーン方式で行う。また、シューターを用いるゲームに出場希望者は申込書で明記のこと。
- (3) 競技種目及び障害適用については、『長崎県障害者スポーツ大会競技種目及び障害別適用表』による。(全国大会の適用区分を基準に実施する。)
- (4) 精神障害者の実施競技は陸上競技、卓球競技、フライングディスクとする。但し、全国障害者スポーツ大会の派遣対象にはならない。

8. 出場種目及び参加申込み

- (1) 競技に出場しようとする者は、競技別様式による参加申込書を居住地の市町役場へ、2月20日(金)までに提出することとし、市・町は、参加申込書、関係書類を取りまとめ、所管福祉事務所へ2月27日(金)までに届け出ることとする。
- (2) 福祉事務所長は、参加申込書様式 2-1~2-7Aを一括郵送し、参加競技者名簿様式 7参加選手団名簿様式 8及びリレー種目参加申込書様式 10を取りまとめ、電子メールで、3月6日(金)までに長崎県障害者スポーツ協会に必着するよう提出のこと。
- (3) ろう学校、盲学校、特別支援学校については、全ての関連書を3月6日(金)までに長崎県障害者スポーツ協会に必着で提出のこと。
ただし、新生(入学・転入)に限り4月10日(金)必着で追加申込み手続きのこと。(すでに入学前に市・町に申込みを済ませている場合があるので確認のこと)

9. 全国障害者スポーツ大会出場競技者の選考

- (1) 本大会の個人競技参加で希望者の中から第 15 回全国障害者スポーツ大会〈平成 27 年 10 月 24 日(土)～26 日(月)〉出場の県代表競技者の選考を行う。
- (2) 県代表競技者の選考方法については、別に定めるものとする。

10. その他

- (1) ナンバーカードは、各選手団で保管管理のものを着用する。
なお、競技者の番号については、申込みを受理後に事務局で付番し、通知する。
- (2) 競技参加者は、事前に医師の診断等を受け、急激な運動に十分配慮し、危険、事故の防止に万全を期すること。
- (3) 卓球競技及びユニカールに出場する選手は、場内は土足厳禁のため上履き用運動靴を準備し、下肢障害者で松葉杖を使用する選手は特に競技に支障のない接触面にあてがう布カバー等をあらかじめ用意のこと。
- (4) STT に出場する選手は、アイマスクを各自で準備の上、着用のこと。
- (5) 個人情報については、大会プログラムほかで参加者の氏名、年齢、障害区分、障害名、写真、映像がテレビ、新聞等で報道されることが有る。このことは全国大会に出場する関連の報道まで含み、了承のうえ申込みのこと。
- (6) その他、大会参加上の必要事項については、その都度福祉事務所長または選手団長を通じて周知を図るものとする。

11. 雨天時等の対応について

- (1) 小雨の場合は決行する。
- (2) 雨天等の場合は、大会前日正午に大会実施の有無を決定し、中止する場合は、福祉事務所長、学校長等を通じて周知するものとする。
- (3) 大会当日、午前 5 時 30 分現在において雨天等により大会の実施が困難と判断され、大会を中止する場合は、直ちに福祉事務所長、学校長等を通じその旨を周知するものとする。
- (4) 大会当日、選手団輸送開始後において雨天等において開・閉会式及び屋外の競技は中止し、屋内の競技のみ実施することもある。
- (5) 開閉会式及び屋外競技が中止された場合、延期は行わないものとする。

※確認事項

(1) 完全とは、上肢や下肢の大きな3つの関節の機能が損傷を受け、補装具なしでは体重を支えきれないものをいう。

- ① 片上肢（片下肢）完全とは、片上肢（片下肢）だけで身体障害者手帳等級の3級以上に相当するもの。
- ② 両上肢（両下肢）完全とは、両上肢（両下肢）だけで身体障害者手帳等級の2級以上に相当するもの。

(2) 上肢（下肢）の不完全とは、(1)の①、②以外の障害をさす。

(3) 体幹障害とは、脳原生麻痺を除く脊柱障害のもの。（脊椎側弯など）

(4) 脳原生麻痺とは、脳性麻痺・脳血管疾患や脳外傷等による脳に起因する機能障害である。

(5) 関節離断とは、上位の部位の切断として扱う。肘関節離断は上腕切断となる。

(6) 身体障害が重複している場合には、どちらの障害区分でも競技に参加できる。

(7) 上腕切断が前腕切断で参加するように、同じ障害部門で、より軽度の区分での参加は認めない。

(8) ビーンバック投及びスラロームについては、電動車椅子常用者も参加できる。

(9) 視力は、両眼の和でなく、矯正後の良い方の目の視力である。

(10) 砲丸の重量は次のとおりとする。

- ① 2.721kg を使用する障害区分
 - ・すべての女子
 - ・すべての2部の男子
 - ・肢2（区分番号12）の1部の男子
 - ・肢3（区分番号19～22）の1部の男子

- ② 4.000kg を使用する障害区分
 - ・肢1（区分番号1～9）の1部の男子
 - ・肢2（区分番号13～15）の1部の男子
 - ・視覚及び聴覚の1部の男子

(11) 各個人競技はアーチェリー（コンパウンド）、フライングディスク及びユニカールを除き年齢（4月1日現在）を次の各部に分けて競技するものとする。

- ① 身体障害者 1部（39歳以下）、2部（40歳以上）
- ② 知的障害者 少年の部（19歳以下）、青年の部（20歳～35歳）、
壮年の部（36歳以上）

長崎県障害者スポーツ大会競技種目及び障害別適用表

1 陸上競技

◎男女別・年齢区分別 △男女混合・年齢区分なし ▲男女別・年齢区分なし

	No.	障 害 区 分	競 走						跳 躍			投 て き									
			50m	100m	200m	400m	800m	1500m	スラローム	4×100mリレー	走高跳	立幅跳	走幅跳	砲丸投	ソフトボール投	ジャベリックスロー	ピンバグ投				
肢体不自由	1	1	手部切断	◎	◎																
			片前腕切断 片上肢不完全 片上腕切断 片上肢完全	◎	◎				◎			◎	◎	◎	◎	◎					
		2	両前腕切断、片前腕・片上腕切断 両上肢不完全	◎	◎						▲	◎	◎								
	2	3	3	両上腕切断 両上肢完全	◎	◎						▲	◎	◎							
			4	4	片下腿切断 片下肢不完全	◎	◎							◎	◎	◎	◎	◎			
				5	片大腿切断 片下肢完全	◎	◎							◎	◎	◎	◎	◎			
				6	両下腿切断	◎	◎							◎		◎	◎	◎			
				7	片下腿・片大腿切断 両下肢不完全	◎								◎		◎	◎	◎			
	3	8	8	両大腿切断 両下肢完全											◎	◎	◎				
			9	体幹	◎	◎							◎	◎	◎	◎	◎				
	4	10	10	車椅子常用、以外で	◎	◎					◎								◎		
				11	第6頸髄まで残存							◎								◎	
				12	第7頸髄まで残存			◎		◎	◎	◎									◎
				13	第8頸髄まで残存			◎		◎	◎	◎						◎	◎	◎	
				14	下肢麻痺で座位バランスなし			◎		◎	◎	◎						◎	◎	◎	
5	15	15	下肢麻痺で座位バランスあり			◎		◎	◎	◎						◎	◎	◎			
			16	その他の車椅子			◎		◎	◎	◎						◎	◎	◎		
			3	16	四肢麻痺で車椅子使用	◎							◎							◎	
					17	けて移動	◎							◎							◎
					18	片上下肢で車椅子使用	◎							◎							◎
19	上肢で車椅子使用	◎			◎	◎		◎	◎	◎						◎	◎	◎			
4	20	20	その他走不能												◎	◎	◎				
			21	上肢に不随意運動を伴う走可能	◎	◎	◎				◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
			22	その他走可能	◎	◎	◎				◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
6	23	23	電動車椅子常用							◎								◎			
			7	24	視力0から光覚弁まで	◎	◎	◎						◎	◎	◎	◎	◎			
					25	視力手動弁から0.03まで 視野5度以内	◎	◎	◎						◎	◎	◎	◎	◎		
8	26	26	その他の視覚障害者	◎	◎	◎						▲	◎	◎	◎	◎	◎				
			9	27	27	聴覚障害	◎	◎	◎						▲	◎	◎	◎	◎		
10	28	28				知的障害	◎	◎	◎	◎	◎	◎	△	▲	◎	◎		◎	◎		
			11	29	29	ぼうこう又は直腸機能障害	◎					◎			◎	◎		◎	◎		
12	30	30				精神障害	◎	◎							◎				◎		

男女混合リレー 知的障害者（特別支援学校、地区単位で編成し女子を1名以上入れること） 100m×4名

※：スパイクシューズの使用は認めるが事前に十分に練習をすること。
スパイクシューズのピンの長さは8mm以下とする。
50m競走で使用使用する車椅子は日常生活用とする。

2 水泳競技

◎男女別：年齢区分別 ○男女別：1部 ●男女別：2部 △男女混合・年齢区分なし

			自由形		背泳ぎ		平泳ぎ		バタフライ		4X25mプール	4X25mXドレーンプール	備考		
			25m	50m	25m	50m	25m	50m	25m	50m					
No.			障 害 区 分												
肢体不自由	1	上肢	1	手部切断	◎	◎	●	○	●	○	●	○			
			2	片前腕切断、片上肢不完全	◎	◎	●	○	●	○	●	○			
			3	片上腕切断、片上肢完全	◎	◎	●	○	●	○	●	○			
			4	両前腕切断、両上肢不完全	◎	◎	●	○	●	○	●	○			
			5	両上腕切断、両上肢完全 片前腕・片上腕切断	◎	◎	●	○	●	○	●	○			
	2	下肢	6	片下腿切断、片下肢不完全	◎	◎	●	○	●	○	●	○			
			7	片大腿切断、片下肢完全	◎	◎	●	○	●	○	●	○			
			8	両下腿切断、両下肢不完全	◎	◎	●	○	●	○	●	○			
			9	両大腿切断、両下肢完全 片下腿・片大腿切断	◎	◎	●	○	●	○	●	○			
	3	上下肢	10	片上肢切断・片下肢切断 片上肢不完全・片下肢不完全	◎	◎	●	○	●	○	●	○			
			11	多肢切断、片上肢切断・片下肢完全 両上肢不完全・両下肢不完全	◎	◎	●	○	●	○	●	○			
	4	体幹	12	体幹	◎	◎	●	○	●	○	●	○			
13			第7頸髄まで残存	◎	◎	◎		◎							
14			第8頸髄まで残存	◎	◎	●	○	●	○	●	○				
15			下肢麻痺で座位バランスなし	◎	◎	●	○	●	○	●	○				
5	脳原性麻痺	16	下肢麻痺で座位バランスあり	◎	◎	●	○	●	○	●	○				
		17	四肢麻痺（車椅子常用） 上肢に著しい不随意運動を伴う走不能	◎	◎	◎		◎							
		18	両下肢麻痺 上肢に軽度の不随意運動を伴う走不能	◎	◎	●	○	●	○	●	○				
		19	片側障害で片上肢機能全廃	◎	◎	●	○	●	○	●	○				
		20	その他の片側障害で走不能	◎	◎	●	○	●	○	●	○				
6	知的障害	21	その他	◎	◎	●	○	●	○	●	○				
		22	浮具使用	◎	◎	◎		◎							
		23	視力0から光覚弁まで	◎	◎	●	○	●	○	●	○				
7	視覚障害	24	視力手動弁から0.03まで 視野5度以内	◎	◎	●	○	●	○	●	○				
		25	その他	◎	◎	●	○	●	○	●	○				
8	聴覚、平衡機能障害、音声・言語・そしゃく機能障害	26	聴覚障害	◎	◎	●	○	●	○	●	○				
9	知的障害	27	知的障害	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	△	△		

3 卓球競技

◎男女別、年齢区分別

		No.	障害区分	卓球	STT	備考	
肢体不自由	1	上肢	1	片上肢障害	◎		
			2	両上肢障害	◎		
		下肢	3	片下腿切断、片下肢不完全	◎		
			4	片大腿切断、片下肢完全	◎		
				両上腕切断、両上肢完全	◎		
			5	[片下腿・片大腿切断] 両大腿切断、両下肢完全	◎		
	体幹	6	体幹	◎			
	2	脳原性麻痺以外の 車椅子常用、使用	7	頸髄損傷	◎		
			8	座位バランスなし	◎		
			9	その他の車椅子	◎		
	3	脳原性麻痺	10	車椅子使用	◎		
			11	杖・松葉杖使用	◎		
			12	上肢に不随意運動あり	◎		
			13	上肢に不随意運動なし	◎		
14			片側障害	◎			
視覚障害		15	視力0から0.03まで 視野5度以内		◎		
		16	その他	◎			
聴覚、平衡機能障害、 音声・言語・そしゃく機能障害		17	聴覚障害	◎			
知的障害		18	知的障害	◎			
精神障害		19	精神障害	◎			

4 アーチェリー

◎男女別、年齢区分別 ●男女別

※全国大会出場希望者は上・中級に出場すること			リカーブ				コンパウンド		備考	
			上級	中級	初級	初心者	上級	中級		
		No.	障害区分	(500m+300m)	(300m+300m)	(200m+200m)	(100m+100m)	(500m+300m)	(300m+300m)	
肢体不自由	脳原性麻痺以外 で車椅子常用	1	第8頸髄まで残存	◎	◎	◎	◎	●	●	
		2	その他の車椅子	◎	◎	◎	◎			
		3	上肢障害	◎	◎	◎	◎			
	切断・機能障害	4	下肢障害	◎	◎	◎	◎			
		5	体幹	◎	◎	◎	◎			
	脳原性麻痺	6	脳原性麻痺	◎	◎	◎	◎	●	●	
聴覚、平衡機能障害、音声・ 言語・そしゃく機能障害		7	聴覚障害	◎	◎	◎	◎			
内部障害		8	ぼうこう又は直腸機能障害	◎	◎	◎	◎			

5 フライングディスク

◎男女同一区分 ●男女別

	アキュラシー		ディスタンス		備考
	ディストリート5		座位	立位	
肢体不自由	◎	アキュラシー ディストリート7は 県大会では実施 しない	●	●	
視覚障害					
聴覚障害					
知的障害					
精神障害					
内部障害 (ぼうこう又は直腸機能障害)					

※「アキュラシー」と「ディスタンス」をセットで1種目とする。

6 ボウリング

知的障害者	知的障害者で男女別、年齢区分で実施する	
-------	---------------------	--

7 ユニカール

内部障害者及び他の障害者 (知的障害者を含む)	(1) 1チーム3人とし、補欠1人可 原則として1人以上の内部障害者を入れる。 (2) 各選手団4チームまで参加できる。	
----------------------------	---	--

7 ユニカール（県大会でのみ実施・団体競技）

	ユニカール	競 技 者	1	内部障害者を中心として、精神障害者を除く障害者を対象とする。
	（男女共通）		2	
	（1チーム3人・補欠1人）		3	
	各選手団4チーム以内		補欠	

参加申込書の記入方法

1. 参加申込者は競技別によりそれぞれの様式にて申込んで下さい。
2. 出場種目は一人1種目（リレー種目を除く）です。
3. 申込書は楷書で明確に記入するとともに ㊦ のところには必ず押印し、該当するところには ○印 をして下さい。
4. 競技群、種目は「長崎県障害者スポーツ大会競技種目及び障害別適用表」により記入して下さい。
5. 全国障害者スポーツ大会（平成27年10月24日～10月26日）及び選手強化練習への参加に支障がある方は全国大会参加希望「なし」を選んで下さい。
6. 個人情報については、参加者の氏名、写真、映像がテレビ、新聞等で報道されることがあります。また、大会プログラム及び大会報告書等には、選手団名、氏名、年齢、性別、順位、記録、障害区分、障害名等を掲載いたしますので、了承のうえ申込んで下さい。
なお、このことは全国大会参加に係る強化練習会、本大会出場に関連する報道も含まれます。
7. 参加申込書は市町役場へ2月20日（金）までに提出して下さい。提出期限後の申込みは一切受け付けません。